



遠野市記者発表資料
平成 25 年 9 月 27 日
遠野文化研究センター 調査研究課

「遠野文化賞」・「遠野文化奨励賞」受賞者の決定について

【発表の要旨】

遠野の豊かな文化資源を発掘、調査研究、伝承または活用し、文化の振興に寄与したものを表彰する「遠野文化賞」及び「遠野文化奨励賞」の受賞者が決定しましたのでお知らせします。

【発表の内容】

1 遠野文化賞

該当者なし

広範な分野で活躍している候補者を検討してみましたが、同賞にふさわしい内容のものは見つかりませんでした。

2 遠野文化奨励賞

受賞者 2 人

- (1) 氏名 ふかざわ ゆみ 深澤 優美 氏 (22歳、埼玉県、会社員)
論文名 物語のなかの狼 —『遠野物語』を中心に—
選考理由 「民俗のなかで人間と狼のかかわりについて考え、人々の生活と心的世界を探る」ことを目的に、『遠野物語』などの資料を丁寧に読み込み、日本人の持つオオカミ観と『赤ずきん』や『狼と七匹の子やぎ』に代表される西洋のオオカミ観の違いについて論考するなど、熱意が感じられ意欲的なものであること。
- (2) 氏名 かわさき みずほ 川崎 瑞穂 氏 (25歳、神奈川県、大学院生)
論文名 大出早池峰神楽源流考 —関東地方の神楽囃子「テケテットン」との関係から—
選考理由 本人自らが遠野市の大出早池峰神楽の調査を行って囃子を採譜し、関東地方の神楽囃子との共通点を探るなど、論述がしっかりとした論文であるとともに、このような形で民俗音楽を残すことは学術的にも資料価値が高いものであること。

3 その他

表彰式は、11月3日(日)にあえりあ遠野交流ホールで開催する「遠野文化フォーラム」において行います。なお、これまでの受賞者は次のとおりです。

[平成23年度]

遠野文化賞 遠野市立遠野小学校表現活動「遠野の里の物語」
遠野文化奨励賞 菊池 弥生 氏「魔法のようなKamado Jiko —アフリカの生活を変えた囃子かまど—」

[平成24年度]

遠野文化賞 ロナルド・A・モース 氏
遠野文化奨励賞 該当者なし

担当	遠野文化研究センター調査研究課(小笠原) 電話 0198-60-2800 (内線 206)
----	--